

園だより



令和3年3月1日

社会福祉法人新田保育園

園長 野村 陽子

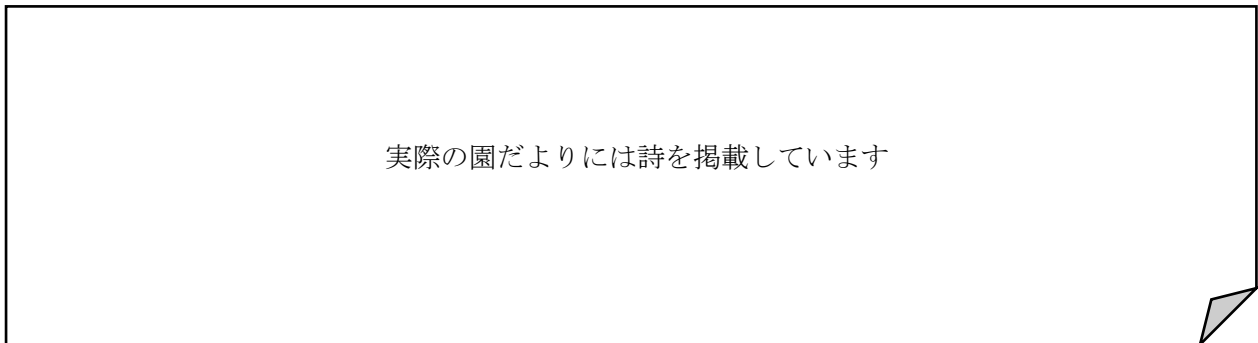
『ともだち』

暖かな日差しに春の訪れを感じる3月。今年も18人の子どもたちが新田保育園を巣立っていきます。卒園文集のあとがきに、ぞう組担任の佐藤保育士が思いを綴っています。

人間関係は楽しいことだけではなく、時にぶつかることもたくさんありました。その度、『どうしたら友だちとの関わりが上手くいくのか』『子どもたちの興味に繋がるきっかけをなくしてしまったのではないか』と落ち込み、悩んでくじけそうになりました。しかし、保育園に行くとみんなの笑顔がそこにあり、諦めることなく向き合い続けることが出来ました。(中略)

合宿や運動会、春まつりという大きな活動に、子どもたちそれぞれが不安な気持ちを抱えていました。その不安を乗り越えてこられたのは、『こうなりたい』という思いを一人ひとりが持っていて、友だちと共に協力し支え合ってきたからだと思います。この18人で力を合わせて作り上げてきたものは、誰かが欠けてしまったらまた違うものになってしまう、私はその素晴らしい場面に立ち会えたことが宝物です。みんなから私はこの1年間でたくさんの宝物をもらいました。ありがとう。

約5年間担任として関わった風間保育士は、子どもたちにこの詩を送りました。



実際の園だよりには詩を掲載しています

卒園児がこんなことを言っていました。「先生はもう私の先生じゃないから、ともだちだよ。」コロナ禍でも何かと比べることなく、今を生きる子どもたちの姿に、未来への希望を感じました。保育証書の言葉『あなたたちのしあわせな世界をつくりましょう』を共に実現させましょう。

ともだちとしてずっと見守っています。 文責 濱本昌子

<お知らせ> 岡本沙矢香保育士が3月をもって退職します。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|----|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|-----------------------|--------|----|-----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 |
| 3月 | | | | 卒園式の練習 | | | | | | 避難訓練 健診 保護者の会総会 | 卒園式の練習 | | 卒園式 | | | お別れ会 | | | | | | | | | | | | | | | 新年度準備 |

*保護者の会総会は、日程を変更し ZOOM で行ないます。後日、保護者の会より手紙が配布されます。